

**m-labs AM/FM
ハンディデジタルラジオ**

NSDR37

取扱説明書

保証書付き

この度は、AM/FMハンディデジタルラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に保管してください。

免責事項

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果から生じた破損
- 本製品によりもたらされた直接的、間接的な結果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

静電気にに関する注意

空気が乾燥する時期に特にびりびりと痛みを感じることがあります。これはイヤホンの故障ではなく、人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。

安全上の注意

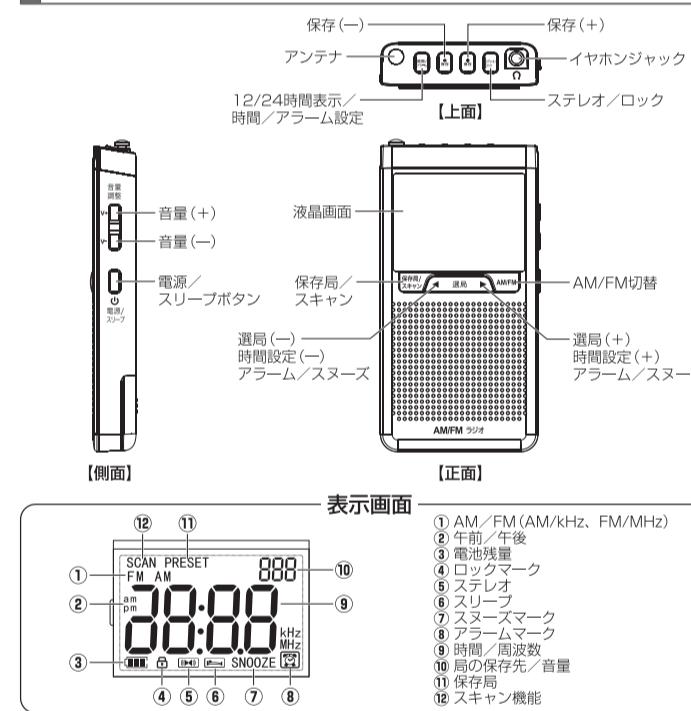
警告 以下を無視して誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定されるので必ず守りください。

- 万一、煙が出ている、変な匂いや音がするなど異常を感じたら、すぐに電源を切る。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は使用を中止する。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。販売店にご連絡ください。
- 本体を分解、修理、改造しない。火災や感電の原因となります。
- 屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する。落雷や感電の原因となります。
- 台所や浴室やシャワールームなど、湿度の高いところや水はねのある場所では使用しない。乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する。乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。
- 車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない。交通事故の原因になります。また、歩きながら使用するととも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。

注意 以下を無視して、誤った取扱いをすると、感電やその他の事故によりケガをしたり、周辺の財物に損害を与える可能性が想定されますので十分にご注意ください。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない。落下による故障やケガの原因になることがあります。
- 窓を閉めた自動車の中、直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。本体に悪い影響を与え、故障の原因になります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かない。火災、感電の原因になります。
- 乾電池を挿入するときは極端表示(プラス+とマイナス-)の向きに注意し、表示通り正しく入れる。間違えると、電池の破裂、液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚す原因になります。
- 指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)と一緒に使わない。乾電池の破裂、液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚す原因になります。
- 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、パソコン、モニターなど)に近づけない。電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。
- 本機の上に重いものをのせない。故障や破損の原因になります。
- はじめからボリュームを上げすぎない。長時間、大音量で聞き続けない。周囲の迷惑にならないよう、聴覚に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 長時間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す。火災、液漏れの原因になることがあります。

各部の名称



電池の入れ方

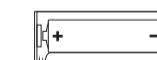
*単4形アルカリ乾電池(別売市販品)を使用してください。

*下記注意事項をよくお読みの上、必ず守るようにしてください。

注意

- 長時間使用しない場合は、電池を取り出して保管してください。液漏れの原因になります。
- 乳幼児の手が届かない場所に保管してください。また、電池の交換は保護者の方が行なってください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 乾電池が消耗していくと、ラジオが正常に動作しなくなります。その場合、乾電池全てを新しい物に取り替えてください。

1 本体背面の電池ボックスカバーの矢印部分を押しながら下にスライドさせます。



2 電池ボックスに単4形乾電池2個(別売)を入れます。

*電池ボックス内に表示されている「+ -」の表示通りに正しく入れてください。

コイルハネがあるほうが△側です。△側から先に装着してください。

3 電池ボックスカバーを1と逆の手順で閉めると、装着完了です。



使用方法

<ラジオを聞く>

1 電源ボタンを押します。

*最後に選局した放送局が受信されます。

電源が入った状態で電源ボタンを短押しすると、電源が切れます。

*電源が入った状態で電源ボタンを長押しすると、スリープモードに入ります。

2 音量ボタン(+または-)を押して音量を調整します。

*音量調整は最小00から、最大38までです。

3 AM/FMを切り替えます。

*起動状態でAM/FMボタンを押すと、AM/FMを切替えることができます。



AM/FM切替ボタン

4 選局ボタン(◀または▶)を押して周波数を変更します。

- 短押し：周波数を段階的に変更します。
- 長押し：周波数を最も近い利用可能な放送局に変更します。

◆放送局を自動的にスキャンして保存する

- ①「保存局/スキャンボタン」を押すと、放送局を自動スキャンします。
- ②自動スキャンが始まると、周波数範囲全体で利用可能なすべての放送局を保存します。
- ③スキャンが終わると、登録された最初の放送局を受信し、液晶画面に「PRESET」マーク[P]と登録番号[01]が表示されます。
- ④「保存ボタン(±または◀)」を押して登録された局を呼び出します。AM/FM各20局まで保存可能です。

*ご利用場所の電波状態により、受信できる放送局数は異なります。

◆放送局を手動で保存する

- ①保存したい放送局周波数になったら、「保存局/スキャンボタン」を押します。
- ②登録チャンネル番号[0~1]と文字「PRESET」が点滅するので、「保存ボタン(±または◀)」を押して、放送局に番号を割り当てます。
- ③番号を選択したら、「保存局/スキャンボタン」をもう一度押して放送局を保存します。

◆保存された放送局を切り替える

- ①「保存ボタン(±または◀)」を押すと保存されている放送局に切り替わります。

◆ラジオをロックする

- ①「ステレオ/ロックボタン」を長押しします。画面にロックマークが点滅し、表示されます。
- ②ロックを解除する場合は、もう一度「ステレオ/ロックボタン」を長押しします。画面のロックマークが消えます。

△ 注意

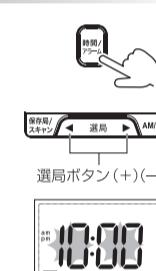
- ・テレビの近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで使用をすると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときはテレビから本機を離してご使用ください。

●FM補完放送「ワイドFM」について

本機はFM周波数帯域が76~108MHzまであり、FM補完放送「ワイドFM」に対応しています。FM補完放送「ワイドFM」では、AM放送局の放送区域において難聴対策や受信対策のために新たにFM放送用割り当てられた90.1~94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM放送を放送することです。FM補完放送「ワイドFM」の開始時期、放送局、使用周波数、聞取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

<時計を設定する> *電源オフの状態で行ってください。

- ①アラームが無効になっていることを確認して、ラジオの電源をオフにします。
- ②「時間/アラームボタン」を長押しし、「選局ボタン(◀または▶)」で12時間/24時間モードを選択します。
- ③「時間/アラームボタン」を押し、液晶画面の「時」が点滅したら「選局ボタン(◀または▶)」で時間を設定します。
- ④再度「時間/アラームボタン」を押し、液晶画面の「分」が点滅したら「選局ボタン(◀または▶)」で分を設定します。
- ⑤最後に「時間/アラームボタン」を押して、設定時間を確認します。



<アラームを設定する> *電源オフの状態で行ってください。

- ①電源がオフになっているときに「時間/アラームボタン」を短押しします。
- 液晶画面に「アラーム」が表示されていることを確認してください。
- ②「時間/アラームボタン」を長押しし、液晶画面の「時」が点滅したら「選局ボタン(◀または▶)」で時間で時間を設定します。
- ③再度「時間/アラームボタン」を押し、液晶画面の「分」が点滅したら「選局ボタン(◀または▶)」で分を設定します。
- ④最後に「時間/アラームボタン」を押して、設定時間を確認します。
- ⑤アラームを解除するには、「時間/アラームボタン」を短押しします。液晶画面のアラーム表示が消えていくことを確認してください。
- ※スヌーズ機能(約5分後再度アラームが作動します。)アラームが鳴ったら、「選局ボタン(◀または▶)」を押して、スヌーズ機能を使用することができます。「SNOOZE」の表示が点滅し、5分後にアラームがまた鳴ります。スヌーズの間隔は5分で、5分おきに6回繰り返した後、停止します。
- ※任意のボタン(「選局ボタン(◀または▶)」ボタンを除く)でスヌーズ機能を止めることができます。



<スリープタイマーを設定する> *電源オフの状態で行ってください。

- ①FMまたはAMになっているときに「電源ボタン」を長押しします。
- 2秒後にスリープアイコンの数字が「90」と表示されます。
- ②「選局ボタン(◀または▶)」を押して、スリープタイマーの秒数を設定します。
- ③「選局ボタン(◀または▶)」を押す毎に90→60→45→30→15→10(分)と切り替わります。
- ④時間を調整し、「選局ボタン(◀または▶)」を押して確認し、設定を完了します。



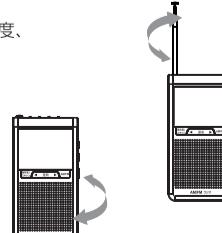
<イヤホンを使用する> *FM状態で行ってください。

- FMまたはイヤホンを接続してFM放送を聞くことができます。
- ①イヤホンをイヤホンジャックに差し込んだ後、「ステレオ/ロックボタン」を押します。
- ②液晶画面に「ステレオマーク」が表示され、ステレオ状態になります。
- ③ステレオを解除するには、「ステレオ/ロックボタン」を短押しします。液晶画面の「ステレオマーク」がなくなっていることを確認してください。
- ※ステレオはイヤホンをつけた状態でのみ可能です。イヤホンをイヤホンジャックから外すと、再びモノaural状態に戻ります。
- ※FM放送を聞くときは、必ずステレオイヤホンを差し込んでください。



<受信状態をよくする>

- FM受信の場合
 - アンテナを伸ばして電波が受信できる長さ、角度、方向を調整します。
- AM受信の場合
 - 本体の位置や向きを変えて調整します。



使用方法

<ラジオを聞く>

1 電源ボタンを押します。

*最後に選局した放送局が受信されます。

電源が入った状態で電源ボタンを短押しすると、電源が切れます。

*電源が入った状態で電源ボタンを長押しすると、スリープモードに入ります。

2 音量ボタン(+または-)を押して音量を調整します。

*音量調整は最小00から、最大38までです。

3 AM/FMを切り替えます。

*起動状態でAM/FMボタンを押すと、AM/FMを切替えることができます。



AM/FM ハンディデジタルラジオ《保証書》

●保証内容をよくお読みの上、購入証明書(レシート等)と共に大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

品名	AM/FMハンディデジタルラジオ
型番	m-labs NSDR37
保証対象	本体のみ
保証期間	お買い上げ日から 1年間
ご購入日	年 月 日
ご住所	-----
お客様	お客様 様
電話	-----
販売店名・住所	-----
電話	-----

印

MEMO

【輸入・販売元】株式会社 明珍
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-29-7 WSビル1階
TEL : 03-6902-1464 / FAX : 03-5981-5515
E-mail : support@mei-shin.jp

<低電圧シャットダウン機能>

本機は低電圧のシャットダウン機能を備えており、ラジオ再生中に電圧が2.1V以下になるとラジオの再生を停止し、時間のみを表示する状態になります。

・電池の消耗を防ぎ、時間表示を持続します。

・電池交換後も、再度時間を設定する必要はありません。

*音量を小さくしたり、イヤホンで聞いたりすると、電池の使用時間を延長できます。

●お手入れ方法

△ 注意

- ・本体は水洗いしないでください。また水につけたり、水をかけたりしないでください。
- ・お手入れの際は水分などで手元が滑りやすいため、製品の落下などにご注意ください。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ・シンナー・ベンジン・アルコールは本体をいためる可能性がありますので使用しないでください。変色・変形・または破損の原因になります。